

第 8 回津別町議会定例会『行政報告』

本日ここに第 8 回定例会を招集いたしましたところ、議員各位には極めてご多忙のところご出席賜り、厚く御礼申し上げます。

ただいま発言のお許しをいただきましたので、第 7 回臨時会後の行政報告を申し上げます。

はじめに、**固定資産税の課税誤り**についてであります。令和 3 年度から 5 年度の固定資産税の課税において、3 件の誤りが判明いたしました。うち 2 件は、令和 2 年に新築された共同住宅 2 棟について、新築住宅に対する軽減措置と住宅用地の特例措置の適用が漏れており、再計算の結果、令和 3 年度から 5 年度まで、2 棟合計で 6 3 6 , 3 0 0 円を過大に課税しておりました。3 件目は、令和 4 年に新築された車庫、物置において評価額を誤って算定しており、令和 5 年度に 1 6 , 6 0 0 円を過大に課税しておりました。

該当の方に対しましては謝罪を行い、課税誤りの内容を説明のうえ、税額の更正通知書等をお渡し、過納額については還付をさせていただいたところです。

納税者の皆様に多大なご迷惑をおかけするとともに、行政に対する信頼を損ねたことに対しまして、深くお詫びを申し上げる次第で

あります。今後は、複数のチェックを行うなど、事務処理体制を強化し、再発防止に万全を期し信頼回復に努めて参ります。誠に申し訳ありませんでした。

次に、**図書館まつり**についてであります。12月3日、新築した図書館において第1回図書館まつりが開催され、約400人の方が来館されました。図書館まつりに先立ち読書チャレンジ表彰式を行い、実行委員会メンバーによる「おはなし会」や館内でのナゾトキイベント、本のカバーかけワークショップ、図書館見学ツアーなどが実施されたほか、中央公民館図書室まつりから引き継いだ古本市が1階のフリースペースで行われ、この日を待っていた方たちで溢れました。引き続き誰でも気軽に利用できる図書館として、各種事業を推進して参ります。

次に、**地方創生☆政策アイデアコンテスト2023**についてであります。内閣府主催、経済産業省共催で開催されている本コンテストにおいて、北海道ブロック44作品の中から北海道大学課外活動団体HALCC(ハルク)が、北海道経済産業局長賞に選出され、12月5日に授賞式が行われました。

HALCCが応募した題材は「つべつギルド～世代間交流を促進するお悩み解決プラットフォーム～」というもので、子ども世代の

困り事を高齢者が解決し、逆に高齢者の困り事を子ども世代が解決するシステムをつくろうという提案であり、このシステムには行政も困り事を依頼することができます。

この「つべつギルド」の政策提案については、１２月１６日に町民会館で開催されるHALCCの成果報告会で発表されますので、議員の皆様も是非、世代間交流の新たな提案に耳を傾けていただきたいと思います。

次に、**建設工事等の発注状況**についてであります。１２月５日現在、

- 一般土木工事関係については、旧一般廃棄物最終処分場覆土工事、他２４件
２９５，３６１千円（９４．７％）
- 一般建築工事関係については、森の健康館屋根防水工事
他２３件
１８５，４１１千円（９９．０％）
- 簡易水道・下水道工事関係については、下水道管理センター電気設備改築更新工事、他９件
２３３，４０９千円（１００．０％）
- 設計等委託業務関係については、農地耕作条件改善事業（二又地区）調査測量設計業務、他２９件
１２４，８７４千円（１００．０％）

であり、令和５年度予算分について総額８３９，０５５千円で
９７．９％の発注率となっており、一般土木工事及び一般建築工事
については一部を残し、発注を終了しております。

なお、今議会におきまして、条例制定、補正予算等の議案を提出
いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお願い
申し上げ行政報告といたします。